ほけんだより

平成２３年５月２日
あゆみ保育園

園　長　江郷茂男

新緑の美しい５月。あゆみ保育園には、大きな鯉のぼりがゆうゆうと泳いでいます。子どもの日には、お子様の健やかな成長をお祈りしたいですね。新入園児のお子様は保育園の生活がスタートしてから１カ月が経ちました。だいぶ慣れてきた様子も見られます。ゴールデンウイークは楽しいことが沢山ありますが、お休みの後は、心身ともに疲れが出る時期でもあります。ご家庭と連携をとりながら、お子さんの様子に気を配っていきたいと思います。

５月の身体測定

１０日（火）幼児クラス
１２日（木）乳児クラス

＜４月の感染症＞

感染性胃腸炎（ロタウィルス）
　幼児　１名
　乳児　３名
感染性胃腸炎（ノロウィルス）
　乳児　１名
下痢・嘔吐症状　乳児　２名

＜きちんと対応！アタマジラミ＞

アタマジラミは、保育園、幼稚園、小学校低学年の子供達にみられます。日本では、不潔が原因となるアタマジラミの発生はありません。そのため、誰もがなる可能性があります。差別やいじめなどにつながらないように正しい知識を持って対応しましょう。また、アタマジラミが病気を媒介することはありません。

「アタマジラミの基礎知識」

アタマジラミは頭髪に寄生し、幼虫、成虫共に吸血します。寄生されると頭部がかゆくなりますが、数が少ない場合には、あまりかゆくならないこともあるそうです

卵の大きさは約 0.5mm で楕円形、色は少し透けたつやのある白色です。卵は頭髪の根元にしっかりと産みつけられます。成虫の大きさは、約２～３㎜で、少し透けた灰色です。成虫は１～１カ月半くらい生きていて、卵は１日５～６個程度産みます。

あゆみ保育園では、アタマジラミは発生していませんが、お子様で気になる様子がありましたら、ご相談下さい。

ぎょう虫検査のお知らせ

５月１８日（水）にぎょう虫検査のピンテープを配布いたします。提出日は、５月２５日（水）です。

朝起きてすぐ、排尿・排便の前に行うようにしてください。

提出日は厳守して頂くよう、よろしくお願い申し上げます。

≪お願い≫

感染症に罹った時、熱性けいれん、喘息を発症した場合は必ず園にご連絡ください。熱性けいれんを発症した時は看護師にお知らせ下さい。保育園での抗けいれん薬の保管についてご相談します。

＜麻疹・予防接種について＞

5 歳児クラスは小学校就学前の１年間（就学前年度４／１～３／３１）が麻疹ワクチンⅡ期の接種期間になっています。麻疹ワクチンは生ワクチンで皮下接種です。感染を予防するために接種をお勧めいたします。

Q&A 知っておきたい

Q ぎょう虫ってなに？

A 長さ 1㎝くらいの寄生虫で、口から入って腸の中で成虫になり、肛門周辺に卵を産みつけます。

Q どんな症状？

A おしりがかゆくなり、そのため、夜泣き、睡眠不足などになることもあります。

Q ほかの人にうつるの？

A おしりをかいて卵がついた手でものを触ったり、着替えのときに空気中に卵が散らばったりして、ほかの人の口に入り感染することがあります。

Q 陽性だったら？

A 検査で陽性が出た場合は、医師と相談のうえ、駆虫剤を内服していただきます（家族全員の服用が基本です）。

Q 予防するには？

A 次のことに気をつけましょう。
・手洗い、うがい、入浴など清潔に心がける。
・つめはこまめに切る。
・ていねいに掃除機をかけ、室内を清潔に。
・寝具を日光に当てて干す。
（室内では、はたかない）